

社会資本総合整備計画
「魅力と活力にあふれた東中神駅周辺のまちづくり」
【平成25～29年度】
事後評価シート

- ・東中神駅周辺地区都市再生整備計画事業【平成25～29年度】
- ・公共下水道整備事業【平成26年度】

平成30年11月
東京都昭島市

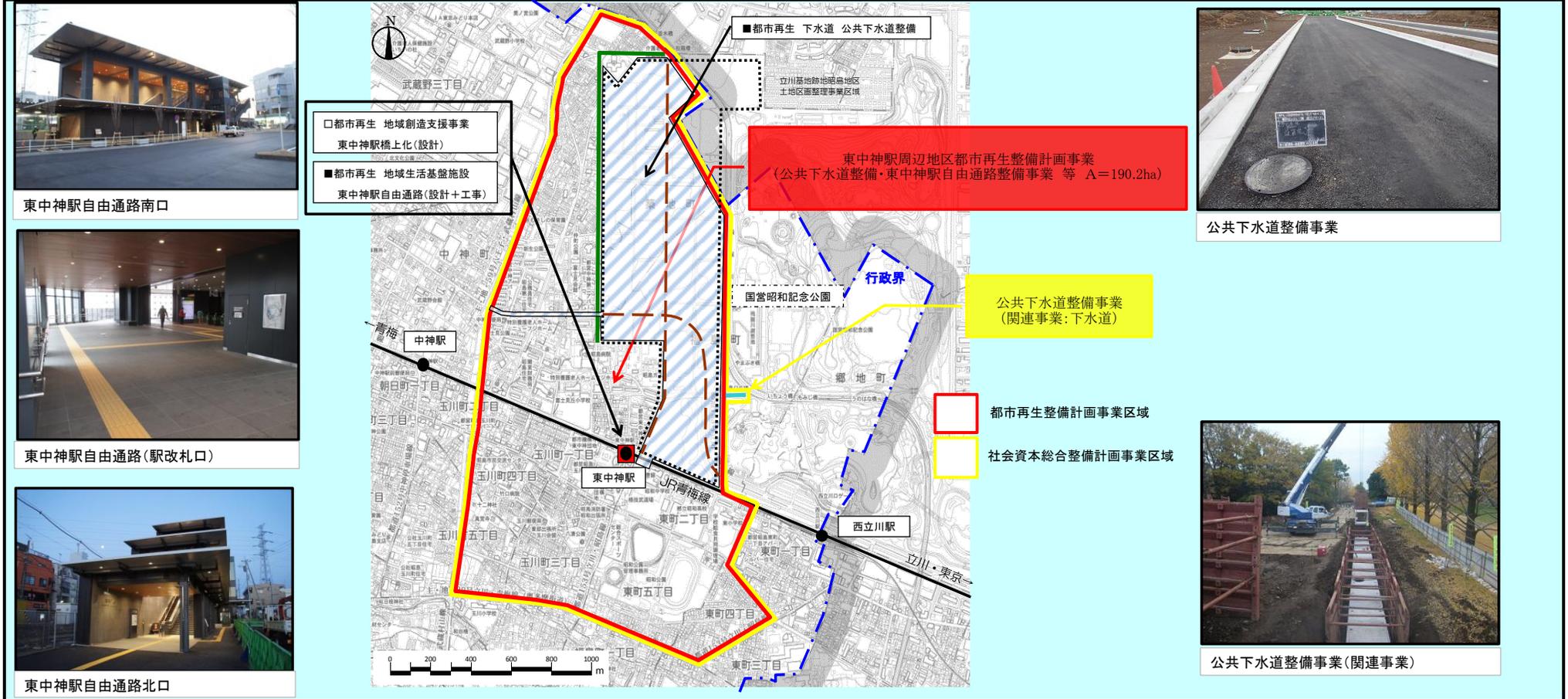
様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	東京都	市町村名	昭島市	地区名	魅力と活力にあふれた東中神駅周辺のまちづくり								
交付期間	平成25年度～29年度	事後評価実施時期	平成30年度	交付対象事業費	4,191百万円								
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	A基幹事業		都市再生整備計画事業(東中神駅周辺地区)	基幹事業	下水道(立川基地跡地昭島地区土地区画整理事業)、地域生活基盤施設(東中神駅自由通路等整備事業)							
		B関連社会資本整備事業		なし	提案事業	地域創造支援事業(東中神駅橋上化設計)							
		C効果促進事業		なし									
	当初計画から削除した事業	A基幹事業	都市再生整備計画事業(東中神駅周辺地区)	基幹事業	道路(市道昭島6号)	隣接する立川基地跡地土地区画整理事業地への電気の供給において、地中電線の引込ルートの決定に時間を要したため、当初予定していた同事業地内の都市計画道路への引込が困難な状況となり、ルートを再検討した結果、市道昭島6号から引き込むこととなり、ルート変更に伴う工事範囲及び工事工程の見直しを行った。その結果、整備計画期間内に事業が完了できないことが明確となったため、別途(参考)関連事業として整備することとした。					影響なし		
					地域生活基盤施設((仮称)東中神駅北口駐輪場)	東中神駅自由通路等整備工事範囲と北口駐輪場工事範囲一部の施工時期が重複することが明確となったため、事業計画を見直した結果、駐輪場整備工事を整備計画終了後に実施することとした。					影響なし		
					高次都市施設((仮称)市民交流センター)	社会情勢が大きく変化した影響から、整備計画策定当初に比べ事業費が大幅に増加することが予想され、市の財政状況から整備計画期間内に事業を完了させることが困難な状況となった。このことから、今後の財政計画により将来の整備方針が確定され次第、整備を実施することとした。					高次都市施設((仮称)市民交流センター)整備事業を左記の理由により整備を見送ることとなったため、直接影響する小目標③(住民が安心して利用できる交流空間づくり)と、指標(市民活動参加件数)を削除した。		
		B関連社会資本整備事業		なし	—								
		C効果促進事業		なし	—								
		A基幹事業		なし	—								
	新たに追加した事業	B関連社会資本整備事業		公共下水道整備事業	立川基地跡地の公共下水道事業において、雨水の接続先である残堀川とのハイウォーターレベルの関係で、当初の接続予定箇所から都市再生整備計画区域外に接続する必要が生じた。					影響なし			
C効果促進事業		なし	—										
交付期間の変更		当初変更	平成25年度～平成29年度	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響					—				
2)社会資本総合整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
	指標1	東中神駅乗降客数	人/日	14,000	H23	16,800	H29	モニタリング	13,900	×	あり	工事期間中の駅利用動線の変更や、エスカレーターが建設中であつたため、駅利用の不便さが、乗降客数に影響し、目標値に達成していないと考えられる。	平成31年8月
	指標2	地区人口	人	15,100	H24	18,400	H29	14,284	14,273	△	あり	目標値は達成していないが、交通結節点の整備、新市街地の整備により地区人口は、近年の減少傾向から徐々に改善の傾向があると考えられる。	平成31年8月
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
	その他の数値指標1	昭和公園施設利用者数	人/年	93,815	H22	/		95,322	98,881	/	/	交通結節点の整備、新市街地の整備が、公園施設利用者の増加に寄与していると考えられる。	—
	その他の数値指標2												
4)定性的な効果発現状況	<ul style="list-style-type: none"> 東中神駅南北自由通路の完成により国営昭和記念公園昭島口へのアクセス動線が整備され、東中神駅周辺の回遊性が生まれ交流拠点としての賑わいが創出されている。 公共下水道等の新市街地整備と併せ交通結節点として東中神駅周辺の活力があらはれ始めている。 												
5)実施過程の評価	実施内容			実施状況					今後の対応方針等				
	モニタリング	指標1「東中神駅乗降客数」の推移をJR乗車人員データからモニタリングを実施した。			実施した					●			
		指標2「地区人口」の推移を人口統計からモニタリングを実施した。			実施しなかった					●			
	住民参加プロセス	なし			実施した					●			
持続的なまちづくり体制の構築	なし			実施しなかった					●				

様式2-2 地区の概要

魅力と活力にあふれた東中神駅周辺のまちづくり(東京都昭島市) 社会資本総合整備計画の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値	目標値	評価値
大目標 新たな交流拠点として、回遊性、快適性の高い空間整備による、魅力と活力にあふれたまちづくり	東中神駅乗降客数	単位:人/日	14,000 H23	16,800 H29	13,900 H29
小目標① 交通結節点、新交流拠点としてふさわしい、誰もが利用しやすく、快適な交通空間づくり	地区人口	単位:人	15,100 H24	18,400 H29	14,273 H29
小目標② 立川基地跡地昭島地区を新市街地として機能させるために必要となる都市基盤づくり	昭和公園施設利用者数	単位:人/年	93,815 H22		98,881 H29



まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> 東中神駅南北自由通路の整備により北口臨時改札口の利用時間制限が解消され、青梅線北側居住者に対する駅利用の利便性が向上した。 東中神駅北口及び国営昭和記念公園昭島口までのアプローチが整備され駅周辺の回遊性が充実した。 公共下水道整備を含む新市街地整備により、近年における地区人口の減少傾向から徐々に改善の傾向があり、駅周辺の商店街活性化が図られてきている。
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> 東中神駅周辺地区として(仮称)市民交流センターの再整備を実施することにより、交流や活力の更なる向上に努める。 昭島市昭和公園や国営昭和記念公園の来園には東中神駅の利用を啓発することにより駅周辺商店街の活性化を図る。 交通結節拠点として快適な交通空間をアピールすることにより地区人口の更なる増加を図る。 新市街地整備により地区人口が増加傾向にあるため駅周辺の放置自転車対策として新たな自転車等駐車場の整備について調査検討を実施していく。